

連覇だ！ 昨年に続き、富士を下してV2を達成した高木巨紀



V2よ！ 昨年の初優勝に続き、女王の座を守った浦野優子



# 男子・高木巨紀

前年再現、富士下す

# V2

# 女子・浦野優子

初顔・田中に快勝

ハイレベルの男子準々決勝は高木一岩下亮太、小堺稔一二之宮純平、奥村孝二―田中整、岩成洋平―富士の対戦の結果、準決勝は高木―小堺、奥村―富士。高木、富士がともに6―3で勝って決勝進出。昨年と同じ顔合わせとなった。昨年は6―3で高木。28歳・高木V2か、富士雪辱・4度目Vか。

高木が腰の据わった安定したストロークを左右に打ち分けて振る。両ひざ痛を抱える富士だが、懸命にしのぎながら、時にネットプレーやドロップを駆使して対抗。しかし、守勢に

シングルの王座を争う「第26回市選手権」は雨のため1週順延して6月28日(日)、市民公園A・Bで開催。男子64人、女子23人がエントリーしていたが、男子20人、女子7人が欠場。男子決勝は昨年と同じく高木巨紀と富士和仁の対決。高木が6―2で押し切つて2連覇。女子決勝は前年女王の浦野優子が初出場の田中直子に快勝してV2を達成。コンソレ男子は梅本寛(FSP)、女子は大脇千登世(ロング)が優勝した。(2面つづく)

## 4度目V阻んで偉業

## 浦野、安定した戦い

女子は前年覇者で第1シードの浦野が正確なストロークを軸に、失ゲームを3以下に抑える安定した戦いぶり。準決勝で3度目の優勝をめざす難敵・柴山千沙子に6―3で快勝。決勝も初対戦の田中を6―11と圧倒、V2を遂げた。

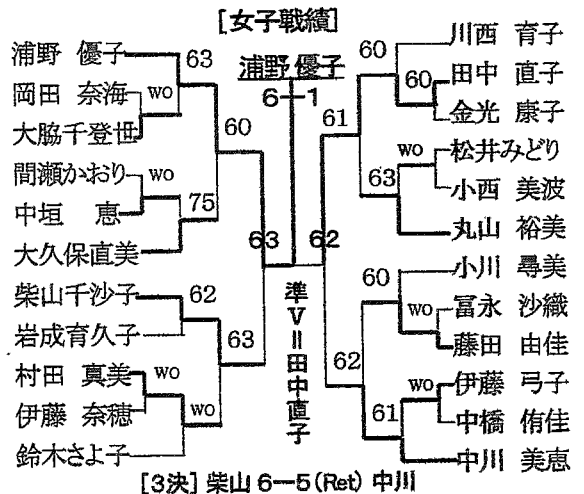
前年準優勝の中川は田中の粘りに屈し、雪辱チャンス逃し、柴山との3決も足の不調で終盤に棄権した。

## 市選手権

《15年市選手権成績》

[男子]  
王者対決 若さで制す  
優勝=高木 巨紀(テニス協会)  
準優勝=富士 和仁(チーム愛)  
第3位=小堺 稔(TGK)  
奥村 孝二(フリー)

[女子]  
優勝=浦野 優子(JUEGO)  
準優勝=田中 直子(ねこだんご)  
第3位=柴山 千沙子(丸新)  
中川 美恵(フリー)



(左から女子準優勝の  
田中、第3位の柴山、中川

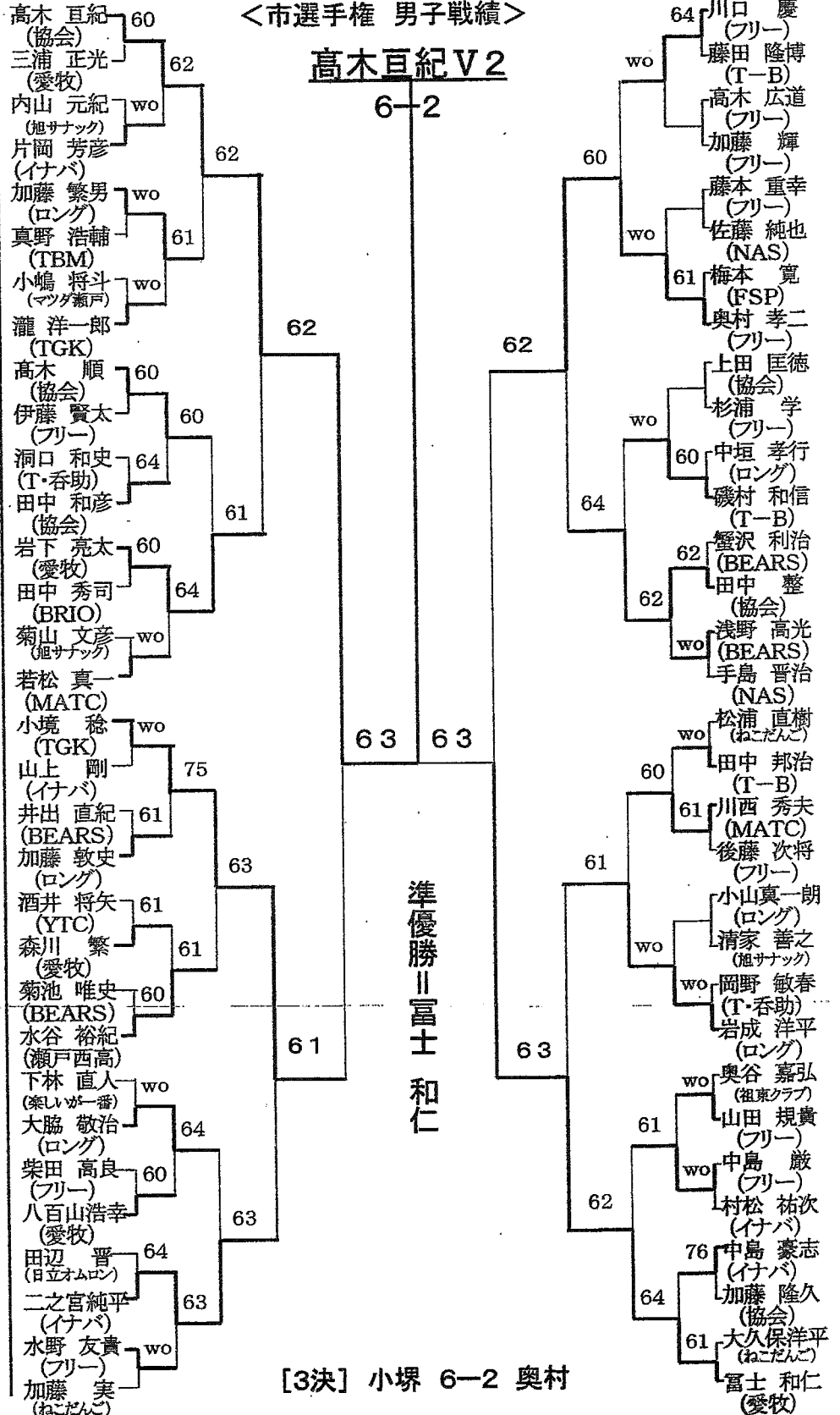


(右から男子準優勝の  
富士、第3位の小塚、奥村



<市選手権 男子戦績>

高木巨紀V2



[3決] 小塚 6-2 奥村

◆父子対決実現せず 4回戦で前年覇者・高木巨紀と、瀬戸4冠にリーチをかけている高木順の父子対決が見られるかと思いきや、父が3回戦で姿を消し、お楽しみ名勝負お預け。過去のV者 高木父を下したのは2011年の覇者 岩下。 「忍者」の異名を持つ強豪も息子に仇討ちされた。12年の覇者・岩成は連続WOの省予で上がったが、準々決勝で富士と長いラリー戦の末、3-6。根元?

◆八百山無念 4冠リーチの1人・八百山は、WO(下林欠場)の瀬戸4大大会全制覇は3人 「瀬戸4大大会」は市選手権、春季大会複、秋季大会複、市民大会単。全制覇者(グランドスラマー)は過去、菅野英男、富士和仁、加藤智之の3選手。現役で3冠を達成し、全制覇にあと1冠に迫っているのは市選手権を残す高木順と八百山浩幸。高木巨紀は秋季大会複を残してリーチをかけている。

◆これでも仲間同士 3回戦、磯村和 (1) 田中整も協会のナイ

◆水谷先生8強ならず 市民大会男子複を制した若い西高教員・水谷は快調に3回戦へ進んだが、小塚の深いスライスに手を焼き、3-6で敗退。8強入りはならなかった。

# 行事日程

★第21回ミックスダブルス大会  
7月5日(日)午前9時～午後5時(コートは7時から確保)。市民公園A。混複。1部・2部分けず。予備日=8月9日(日)

★第25回 高校生新人大会  
7月27日(月)、28日(火)午前7時～午後5時。市民公園A・B。瀬戸近郊高校生。男女単・複。参加費=1人800円。予備日=7月29日(水)

★ナイトーテニス教室  
8月8日、15日、22日、29日の土曜4回。午後6時～9時。市民公園A。市内在住在勤在学者または協会員。参加費=1人4,500円。先着60人。受付=7月1日～29日。予備日=9月5日、12日。7月1日付け広報掲載

★瀬戸協会一旭連盟対抗戦  
8月16日(日)午前9時～午後5時(朝7時から使用可)。市民公園A。ダブルス団体戦。男複・女複・混複の3部門、即席ペアで。参加無料。昼食付き。予備日=9月13日(日)。出場希望者は役員へお申し出を。

★第10回 100歳ダブルス大会  
9月19日(土)午前9時(7時から確保)～午後5時。市民公園A。市内在住在勤者または協会員。男複計100歳・女複計80歳・混複計90歳以上。先着40組。参加費=1組1,200円(協会員は無料)。受付=8月17日～9月2日。予備日=9月26日(日)。8月15日付け広報掲載

★レディースビギナー大会  
9月30日(水)午前9時～午後1時。市民公園A。市内在住在勤または協会員女性。初級者向けダブルス。参加費=1組1200円(協会員無料)。受付=9月1日～16日。予備日=10月7日(水)。9月1日付け広報掲載

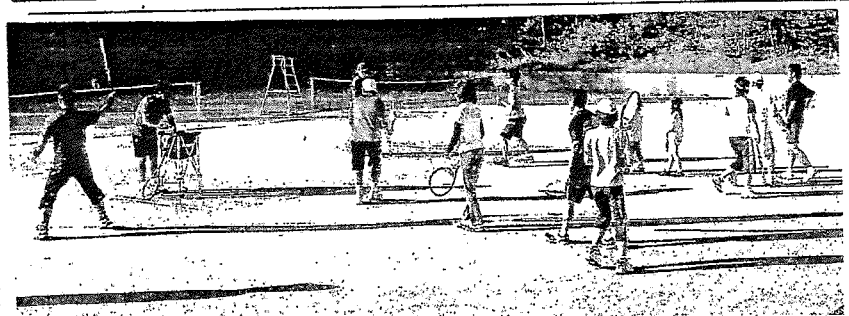
★秋季大会  
10月11日(日)午前9時～午後7時。市民公園A・B(午前7時から可)。市内在住在勤者または協会員。学生不可。男女1部、2部、壮年のダブルス。参加費=1組1200円(協会員は無料)。受付=9月1日～23日。予備日=10月25日(日)。9月1日付け広報掲載

## 《瀬戸市選手権 近年の決勝》

[年]	[回]	[男子優勝]	[準優勝]	[女子優勝]	[準優勝]
1996	7	浜辺正雄	菅野英男	松元扶三子	高木淳子
1997	8	浜辺正雄	藤嶋和男	松元扶三子	高木淳子
1998	9	浜辺正雄	近藤峰夫	高木淳子	江口ひとみ
1999	10	菅野英男	岩根康幸	高木淳子	高木淳子
2000	11	菅野英男	高木順	高木淳子	江口ひとみ
2001	12	日比野有高	高木順	高木淳子	高木淳子
2002	13	加藤智之	日比野有高	江口ひとみ	高木淳子
2003	14	Mアントニオ	手島晋治	吉村鮎美	林佑子
2004	15	富士和仁	下林直人	高木淳子	飛山るみ子
2005	16	日比野有高	高木順	高木淳子	高島千沙子
2006	17	太田真宏	高木順	高木淳子	豊田智美
2007	18	富士和仁	奥村孝二	大島千沙子	天野ゆかり
2008	19	富士和仁	渡辺孝治	大島千沙子	小山奈穂子
2009	20	渡辺孝治	富士和仁	河村侑佳子	高木淳子
2010	21	久米孝幸	近藤一弥	林部千佳子	丸山裕美
2011	22	岩下亮太	森川繁	伊藤奈穂子	丸山裕美
2012	23	岩成洋平	高木亘紀	中川美恵子	丸山裕美
2013	24	川西健太	下林直人	竹山桂子	藤田由佳
2014	25	高木亘紀	富士和仁	浦野優子	中川美恵子
2015	26	高木亘紀	富士和仁	浦野優子	田中直子

7月・8月の練習日	7月 1日(水)	3個面	
	8日(水)	3個面	
	15日(水)	3個面	
	22日(水)	3個面	
	8月 6日(木)	3個面	
	12日(水)	3個面	
	19日(水)	3個面	
	26日(水)	3個面	
	全て市民公園A・夜7時～9時		
	7月当番理事=松元一彦、久米孝幸、吉田伸子 8月当番理事=近藤峰夫、林 浩次、加茂冷子		

指導者講習会  
指 導 者 講 習 会  
法を学ぶ「指導者講習会」を6月6、13日の土曜2回、午後5時から7時まで市民公園で開いた。旧・瀬戸テニスの矢野典博コーチを招き、指導役・受講役の



協会員約15人が熱心に練習した(写真)

## 宮田みほ 2冠

◆県高校総体テニス (5月31日まで・東山)

①団体▽男子①名経大市部 ②名古屋③昭和▽女子①愛知啓成②相山女学園③名経大市部

①個人▽男子単①敷巧光 (名経大市部)②酒井来征(名古屋)③安井優貴(名経大市部)

②津田厚(同)▽男子複①中村悠人(名経大市部)②酒井優希(名経大市部) 梶藤徹部

③長江健(愛工大名電)▽女子単①宮田みほ(名経大市部)②佐野結花(愛知啓成)③鈴木麻緒(同)・野々山風花(同)▽女子複①宮田・山本若菜(同)▽原琴菜・大村遥香(愛知啓成)

②佐野・鈴木、佐々木りお阿部芳美(同)

◆マイ君28億 錦織24億円 米誌発表のスポーツ界長者番付15年版で錦織吉は24億円で92位、日本人ではヤンキース・田中将大投手の58位、28億円に次ぐ。1位、2位はボクシングのメイウエザー(米:369億円)、ロッキョオ(米:197億円)。我々には縁遠い。

▽マイ君28億 錦織24億円 米誌発表のスポーツ界長者番付15年版で錦織吉は24億円で92位、日本人ではヤンキース・田中将大投手の58位、28億円に次ぐ。1位、2位はボクシングのメイウエザー(米:369億円)、ロッキョオ(米:197億円)。我々には縁遠い。

## 年会費納入を

継続会員は15年度年会費3000円を忘れずに納入して下さい。大会出場時などに受け付けています。会計担当者から会員証兼領収書を発行します。

瀬戸信で振り込みできます

瀬戸信用金庫での振り込みもご利用下さい。手数料がかかる場合があります。

店番008(共栄支店) 口座番号026998662 瀬戸市硬式テニス協会

A1=男子64人・女子23人 A2=ソフトテニス21勝23敗(借金2) A3=57?

# 2年連続3度目V

## 《市民大会成績》

〔一般男子単〕(参加24人)  
 優勝=加藤 智之(フリー)  
 準優勝=高木 亘紀(協会)  
 第3位=手島 晋治(NAS)  
 加藤 隆久(協会)

〔一般男子複〕(参加15組)  
 優勝=村井裕二郎・水谷裕紀(瀬戸西高校)  
 準優勝=久米孝幸・鈴木愛高(愛牧・BRIO)

◆鈴木の話=『最後、僕のサービスキープでタイブレークだったのに...。2年連続準優勝は嬉しいです』

第3位=加藤昌也・山上剛(NAS)  
 山田賢蔵・井上秀人(旭サナック)

〔シニア単〕(参加3人)  
 優勝=松元 一彦(協会)  
 準優勝=林 浩次(協会)  
 第3位=上原美与子(祖東ク)

〔一般女子複〕(参加9組)  
 優勝=高木淳子・加茂冷子(協会)

準優勝=吉井麻津子・橋本明子(NAS・MATC)  
 第3位=春田巳恵・町田ひさ子(Kクラブ)  
 石川千恵・大越三代子(ゆうゆうテニス)

〔一般ミックス〕(参加4組)  
 優勝=藤田隆博・藤田由佳(フリー)

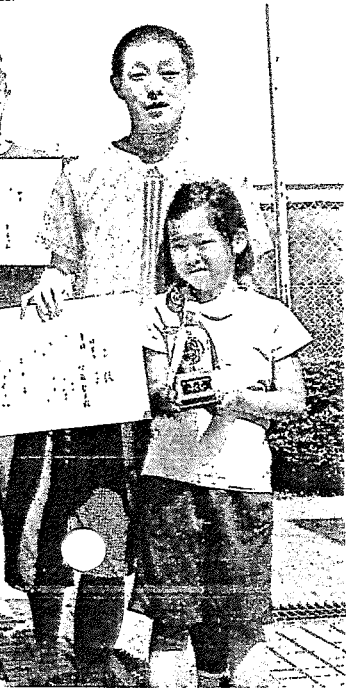
準優勝=稲垣将樹・稲垣陽子(MATC)  
 第3位=川西秀夫・川西育子(MATC)  
 川西健太・小出貴咲(MATC)

〔高校男子複〕(参加35組)  
 優勝=幸島・伊藤大(瀬戸西)

準優勝=鈴木・加藤康(瀬戸西)  
 第3位=須田・林聖(築業) 重留・藤嶋(瀬戸西)

〔高校女子複〕(参加29組)  
 (所属はいずれも聖霊高)  
 優勝=山田真菜・加藤陽乃

準優勝=大島早紀・濱田名帆  
 第3位=山崎美緒・人見理恵 西川海音・小林菜穂



男子複初優勝の西高教員・村井裕二郎(左)水谷裕紀(右)の「M・M 裕々」ペア

## 男子複 村井・水谷 瀬戸西高 教員・ペア 初裕勝

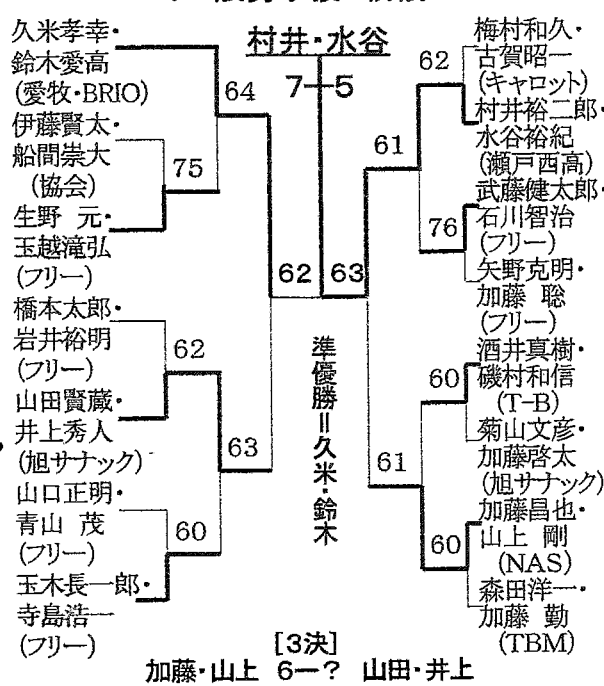
一般男子単は前年Vの第1シード・加藤智と前年準Vで第2シードの高木亘が勝ち上がって2年連続決勝対決。加藤が安定したストロークと堅い守りでリードを保ち6-3で制してV2を達成した。

◆加藤智の話=『きょうは大丈夫。まだ体力が残ってました。なんとか連覇できてホッとしました』  
 ◆高木亘の話=『去年と同じスコアか〜。攻めたけどあの深い滑るバックハンドスライスに苦しみました』

## 高木亘再び脱帽

市民大会テニスは5月24日(日)市民公園、東公園などで開催。一般男子単は昨年と同じ決勝。今年も加藤智之が高木亘紀を下して連覇。通算3度目の優勝。男子複は瀬戸西高教員の村井裕二郎・水谷裕紀の名大卒「裕々」ペアが初優勝。女子複は高木淳子・加茂冷子組、ミックスは藤田隆博・由佳夫妻が初V。シニアシングルスは松元一彦が制し、初の男子優勝。

### ＜一般男子複 戦績＞

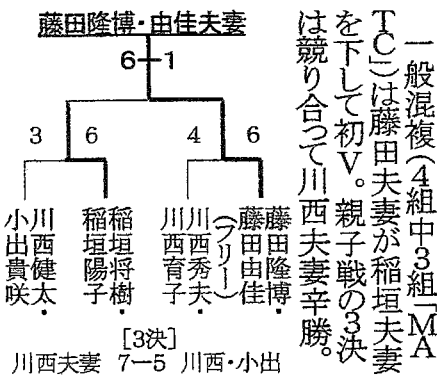


(加藤千里さん作)

◆ウイナー賞 K:『たまにはタイトルくれよ』 J:『ダメよ、ダメダメ』(瀧本勝成さん作)



4組。前右が藤田夫妻



## 藤田夫妻が制す

一般混複(4組中3組)M・A(TC)は藤田夫妻が稲垣夫妻を下して初V。親子戦の3決は競り合って川西夫妻辛勝。

シニア(女子50歳)男子60歳以上)単は3人リーグ。V3がかかっていた高木淳子は女複で優勝。松元が林と上原に完勝。初めて男子が王座に。

○松元 6-0 ●林  
 ○松元 6-0 ●上原  
 ○林 6-1 ●上原



シニア単初優勝の松元

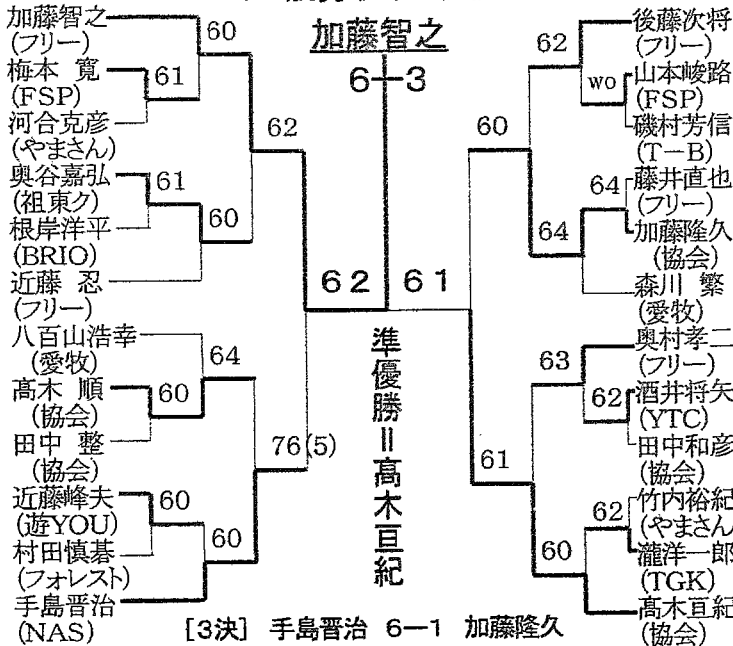
## 松元完勝 初王座

シニア単 男の意地

# 加藤智

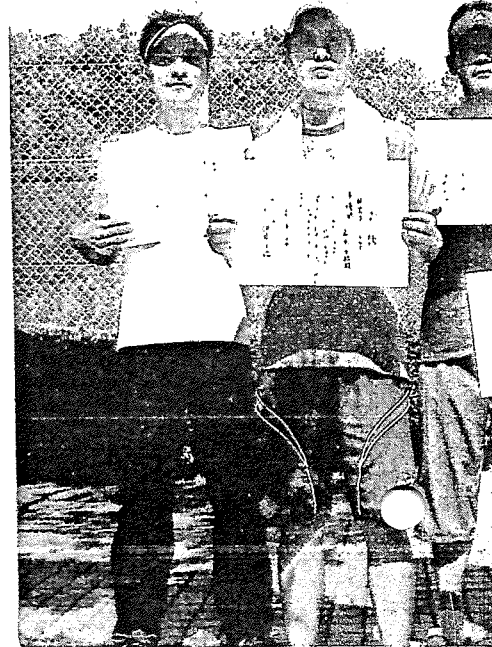
## 市民大会 男子単

### <一般男子単 戦績>



女子複は高木・加茂組が吉井・橋本組に競り勝つて初V。3決は春田・町田組が石川・大越組を下し、ともに3位のうれしい「棚ボタ」初賞状。

## 女子複は高木・加茂組



男子単4強—(右から)V2の加藤智之、3位の手島、連続準Vの高木亘紀、3位の加藤

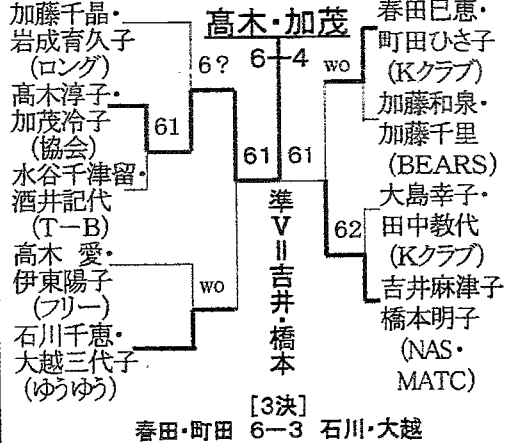


男子複2年連続準優勝の久米◎・鈴木◎組



3位の賞状を手にする石川◎・大越◎組

### <一般女子複 戦績>



◆同対決：加藤・高木の決勝は今年も6-1。両雄は昨年市選手権準決勝で対戦、この時は高木の7-5。互いに雪辱戦だった。

◆王者激突：高木順は2回戦で八百山と。2010・11年と連続決勝の相手で高木が2連覇。八百山は一昨年の王者。2回戦屈指の好カードは高木の6-4。その高木も3回戦で手島に惜敗。王者への道は険しい。

◆足が...強豪・森川を倒して疲れに乗り4強入りの加藤隆久。1、2回戦で体力を消耗。足がついて、もちろそうにありません。それでも3回戦を突破。3決も戦い抜いた。不戦敗はイヤです」ときっぱり。ナイス根性。

### [一般男子単決勝 2000年以降]

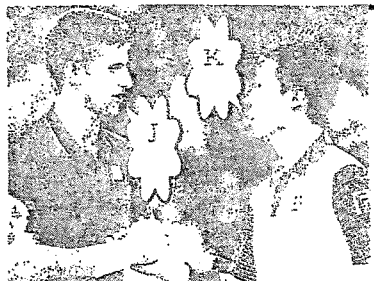
[年]	[優勝]	[準優勝]
2000	高木順	鈴木隆太
2001	日比野有高	菅野英男
2002	富士和仁	石田裕勝
2003	加藤智之	高木順
2004	近藤峰夫	高木秀樹
2005	奥村孝二	橋本泰夫
2006	日比野有高	藤井泰夫
2007	高木順	日比野有一
2008	奥村孝二	水野健一
2009	奥村孝二	高木順
2010	高木順	山浩幸
2011	高木順	八百山浩幸
2012	奥村孝二	村松裕次
2013	八百山浩幸	奥村孝二
2014	加藤智之	高木亘紀
2015	加藤智之	高木亘紀

女子複決勝で高木・加茂組に惜しくも4-6で敗れ、準優勝の吉井◎・橋本◎組



3位の賞状を手にする石川◎・大越◎組

### 『吹き出しコンペ』 ◆豪快エース賞 J『圭、テニス上手くなったね』 K『ちゃん(チャン)と打ってるからね』



<例> J=『圭よ、一緒にビジネスやらないか?』  
 K=『「JK」はダメだよ』

昨年12月総会から募集していた「錦織躍進記念」記念吹き出しコンペ。左参照は4月末に締め切り、傑作3作品に賞品として1000円商品券を贈りました。選定は第三者12人グループによる3作連記の人気投票の結果。応募総数は25。豪快エース賞・加藤千里さん、ウイナー賞・瀧本勝成さん、絶妙コブ賞・松下満代さんが受賞。3作以外の傑作も随時紙面で紹介します。



賞品ゲット!(右から)瀧本・加藤・松下さん

加藤・瀧本・松下さんへ  
 商品券を贈呈

「JK創作おもしろ会話選」

混複

# 市民大会 華やか開会式



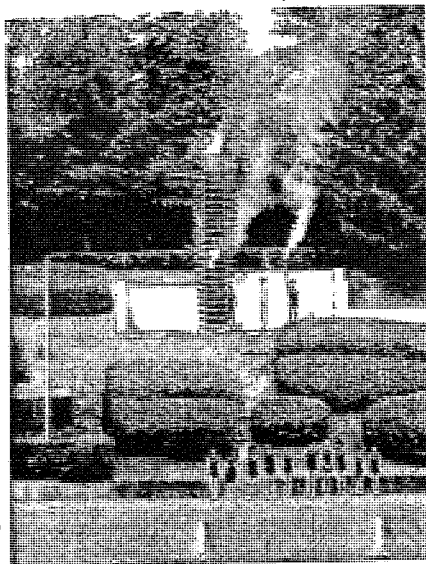
市民大会開会式に参加したテニス協会。プラカードを持つ磯村和信、旗手は稲垣将樹

## 炬火リレー・点火 選手宣誓 表彰



第66回市民体育大会  
総合開会式は5月24日  
午前8時過ぎから市民  
公園陸上競技場で開か  
れた。天気予報の「雨が  
外れて好天。  
市体協加盟の23団体  
が結集。テニス協会は高  
木順会長、松元一彦副  
会長はじめ加藤徳太郎

稲垣将樹、鈴木愛高、久  
米孝幸、磯村和信、近藤  
峰夫の各理事が参加。  
開会宣言、伊藤新市長  
や来賓があいさつ。炬火  
点火、軟式野球連盟代表  
による選手宣誓、表彰な  
どが華やかに行われた。  
残念ながら今年にはテニス  
関係の表彰者はなし。午  
前9時開会。シングルス出  
場者は東公園(急いだ。



23の会旗の下、力強く選手宣誓①と、炬火点火②

## 市民大会ミックス 楽しみました なごやか家族戦



市民大会混複3位決定戦で対戦する川西秀夫・育子夫妻組(手前)と川西健太・小出貴咲組(奥)

## 錦織「イタリア」8強 ジョコビッチに1-2

全仏前哨戦「イタリア国際」で  
第5シードの錦織は準々決勝



イタリア国際でジョコビッチに敗れた錦織

第1シードジョコビッチに3  
1-6、6-3、1-6で敗れ、4  
強入りはならなかった。  
2回戦、世界40位チチコの  
新鋭セリ(21歳・1988年)  
左利き)に7-6、7-5の辛  
勝。3回戦、34位の強サーバ  
ー・トロイツキ(セルビア)を6-  
4、6-3で下した。準々決勝  
対ジョコビッチ。過去2勝3敗。  
第1セットはミスが多く失ったが  
第2セットを取り返す。最終セ  
ット、第4ゲームをブレークさ  
れ、その後挽回のチャンスを  
つかめなかった。  
◆錦織の話(「ジョコビッチは  
鋭い。ショットもあるし、守りも  
堅い。やはりナンバー1だ。負  
けたが、いくつかがボジティブな  
ところもあった。体力的には

## きつかった』 JがFに快勝 53勝目

決勝はジョコビッチが第2シ  
ードフエラーを6-4、6-3  
で下し今季5勝目、通算53勝  
目。女子は第3シードシヤポ  
ワロシエが第10シードのスア  
レスナバロ(スペイン)に4-6、7  
-5、6-1の逆転勝ちで今季  
2勝目、通算35勝目。  
◆「マドリッド」優勝のマリーは  
疲労で3回戦を棄権。女子のセ  
レナも右ひじけがで棄権した。  
女子後の青山修子・ボラコバ  
組は初戦でロテイオワ組(豪)  
にマナタイブレを10-8で2  
回戦へ進んだが、第2シードの  
謝(台湾)・ベンネッタ(伊)組にマ  
ツタイブレ2-10で敗れた。

## 伊達 4大会連続「21」でストップ



記録が  
連続出場  
途絶えた伊達

44歳伊達公子は全仏予選  
に挑んだが、1回戦で20歳年  
下のクロチア選手に4-6、3  
-6で敗れ、09年全米出場  
を逃して以来の大会ぶりに4  
大会への出場はならなかった。

## 全仏予選、西岡 とタニエルが突破

全仏予選に挑んだ日本勢は男  
子単の19歳西岡良仁(ヨネッ  
クス)とタニエル太郎(イネッ  
クス)とで、昨全米に続いて2度  
目の4大会本戦出場を決め  
た。守屋宏紀(北日本物産)・木  
田祐一(三菱電機)は1回戦で

敗れた。女子の青山修子(近藤乳  
業)・桑田寛子(島津製作所)・尾  
崎里紗(江崎グリコ)・波形純理  
(北日本物産)・伊達公子(エステ  
TBC)・穂積絵莉(エムティ)は  
いずれも初戦で敗退した。

◆フエド杯・吉田監督退任  
フエド杯の吉田友佳監督(39  
歳)が任期満了で退任した。日  
本は4月のワールドグループ(W  
G)2部入れ替え戦でペラルーシ  
に惜敗。来季もアジアオセアニ  
アゾーン1部で戦う。

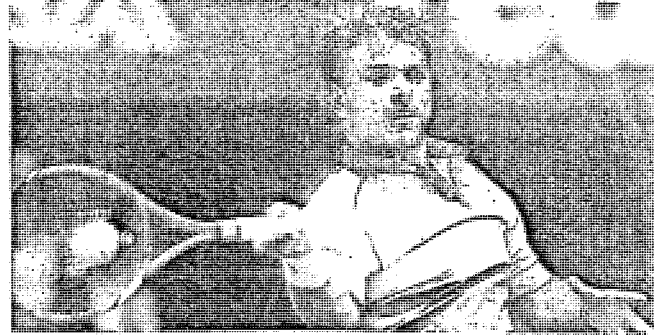
市民大会一般ミックスは4組の  
「ファミリー大会」。藤田夫妻、稲  
垣夫妻に川西夫妻と息子組。藤  
田組が初V。川西家族は不本意  
ながら3位決定戦で対決。ペレ  
ン組に軍配。「存分に楽しませ  
てもらいました」と育子さん。

出場してもこのとろ初戦敗  
退続き。全豪では、思うように  
動かない体に涙を流した。  
この全仏予選1回戦でも勝負  
所のミスが響いてストレート負  
け。試合後の取材に応じるこ  
なく、足早に会場を去った。  
45歳誕生日を機に?表明  
チ(伊)に1-6、6-1、4-6  
で惜敗。土居美咲はケルバー(獨)  
に2-6、3-6で敗れた。

# 全仏ジュコビッチを3-1

全仏(6月7日まで・パリ)男子単は第8シード・パブリンカ(スイス)が第1シード・ジュコビッチ(セルビア)を3-1の逆転で初優勝。14年全豪に続き4大会2勝目。ジュコビッチの4大会全制覇(IIグランドスラム)はお預け。第5シード・錦織圭(日清食品)は準々決勝でツォンガ(仏)に惜敗した。

# パブリンカ初優勝



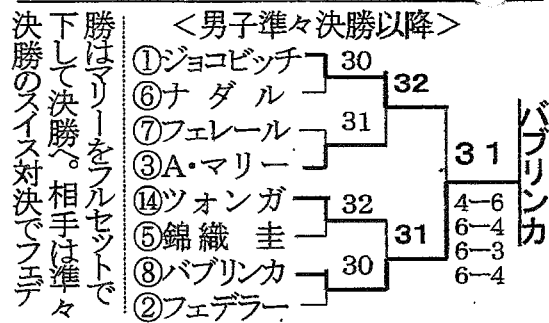
チャンと(見て)打て!パブリンカ  
◆パブリンカの話=『(過去3勝17敗の)ジュコビッチに勝って、もう1つ4大会が取れるなんて最高。人生でベストのテニスができた。今が全盛期だ』  
◇スタン・パブリンカ=スイスの30歳。183センチ・81キログラム。フェデラーの陰に隠れた「スイス第2の男」と呼ばれていたが、昨年全豪Vで開花。03年全仏ジュニア優勝。北京五輪ではフェデラーと組んで男子複1金。

# 錦織、ツォンガに惜敗 4強逃す



◆錦織の話=『(ツォンガ戦)第2セット途中までは何をやっても巧いか自分を見失った。相手得意のフォアを多く打たせてしまったし、(相手は)サーブもよかった。最終セット、取る自信はあったが…。それほど落胆はしていない』

4大会2勝目  
第4シード・ベルデイハを除き、上位7人が8強。  
ジュコビッチは準々決勝でV6(10度目V)を狙ったナダルに完勝。準決勝はマリーをフルセットで下して決勝。相手は準々決勝のスイス対決でフェ



＜グランドスラム＞  
達成年 選手名(国)  
1935 ベリー(英)  
1938 バッジ(米)  
1962 レーバー(豪)  
1964 エマーソン(豪)  
1999 アガン(米)  
2009 フェデラー(スイス)  
2010 ナダル(スペイン)  
※女子は03年(ナシヤポワ(ロシア)が達成)以来、12年に10人目。

# 4強逃す

第5シード・錦織は4回戦まで1セットも落とさず進撃したが準々決勝で過去4勝1敗のツォンガに2-6、3-6、3-6で競り負けた。

# 女子セレナ3度目V

女子は上位が倒れセレナ(米)とサファロバ(チリ)の左利き8歳の決勝。セレナが2-1で勝ち、2年ぶり3度目のV。4大会20勝目。

断然「土屋ナダル」  
[全仏優勝者]  
2006年 ナダル  
2007年 ナダル  
2008年 ナダル  
2009年 フェデラー  
2010年 ナダル  
2011年 ナダル  
2012年 ナダル  
2013年 ナダル  
2014年 ナダル  
2015年 パブリンカ

準々決勝、ポイントを失って悔しがれる錦織



錦織 4回戦までは完ペキ

[R] [相手] [ランク] [スコア]  
1 マチュエ(仏) 123 63、75、61  
2 ベルツン(伯) 40 75、64、64  
3 ベッカー(独) 48 右肩故障棄権  
4 ガバシビリ(ロ) 74 63、64、62

女子は上位が倒れセレナ(米)とサファロバ(チリ)の左利き8歳の決勝。セレナが2-1で勝ち、2年ぶり3度目のV。4大会20勝目。

◆セレナの話=『信じられない。ここで記念(20勝)の優勝ができるなんて夢のよう。(大会前に右肘痛)ここで勝つ力がある。まだどこかの4大会で勝つ力がある。私には時間がある、と思っていた』  
◇セレナ・ウィリアムズ=米の33歳。175センチ・70キログラム。99年全米V以降4大会20勝はM・コート24勝、S・グラフ22勝に迫る。ロンドン五輪も制し「生涯5冠」を達成済み。

◆セレナの話=『信じられない。ここで記念(20勝)の優勝ができるなんて夢のよう。(大会前に右肘痛)ここで勝つ力がある。まだどこかの4大会で勝つ力がある。私には時間がある、と思っていた』  
◇セレナ・ウィリアムズ=米の33歳。175センチ・70キログラム。99年全米V以降4大会20勝はM・コート24勝、S・グラフ22勝に迫る。ロンドン五輪も制し「生涯5冠」を達成済み。

伊達組2回戦で敗れる  
女子複の伊達公子・スキアパオーネ(伊)3-4歳組は1回戦でチマコに逆転勝ちしたが2回戦で全豪4強のクライチチク(オランダ)・ストリコバ(チリ)組に6-7、1-6で敗退。奈良・マケル(米)組は1回戦でレブチニコ(米)・鄭(中国)組に6-7、5-7、青山修子・ボラコバ(チリ)組はヨルネ(仏)・リネット(ポーランド)組に7-6、5-7、2-6で惜敗。

奈良、土居 2回戦敗退  
女子の奈良くるみ(安藤証券)23歳は下ダン(1388位)・仏の18歳に3-6、7-5、6-1の逆転で2年連続初戦突破。2回戦はサファロバ(チリ)に1時間もたず2-6、0-6で敗れた。1-2位の土居美咲はチエトコフスカ(チリ)に6-3、6-2で快勝し全仏初白星。2回戦で第7シード・イワノビッチに6-3、3-6、4-6で惜しい逆転負け。

添田ら4人 初戦完敗  
90位添田豪は初戦で第2シードのヨルネライバー(独)に1-6、0-6、2-6、1-6、1-08位伊藤竜馬は第8シードのフォニニ(伊)に3-6、2-6、2-6の完敗。予選上りの西岡良仁は第4シード・ベルデイハに0-6、5-7、1-6。ダニエル太郎も第3シードのベルダスコ(イ)に3-6、4-6、2-6で敗れた。(8面に「西岡収獲」)

◆フェデラーが杉山に並ぶ  
フェデラーは今全仏で4大会連続62回出場。杉山愛の最多記録に並んだ。17勝は最多。44度目準々決勝ジュコビッチ対ナダル。過去4勝14敗から急迫。通算120勝23敗だが全仏は6連敗。今回4度目・N29回目の誕生日の対決は7-15、6-3、6-1。  
◆パブリンカIIワウリンカは今後「パブリンカ」と表記します。

▽全仏 男子単1回戦  
ベルディハ 6-0、7-5、6-1 西岡



西岡良仁(19歳)世界146位 三重県津市出身(左利き)。全仏予選を3連勝して初の本戦入り。昨全米で不振、途中棄権以来2度目の4大大会。

西岡、ベルディハに0-3

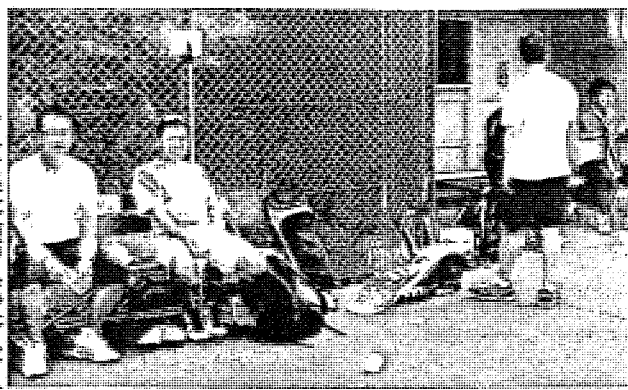
1回戦、いきなり第4シード・ベルディハと。世界5傑との対戦は初めて。「あまりラリーは続かないだろう」と試合前、ちよびり弱気。「緊張した」という第1セットは案の定0-6。第2セットで落ち着きを取り戻し、逆襲されないと判断した相手バック・ボールを集めてラリー

「でも かなり打ち合えた」

戦に持ち込んだ。粘って5-7。ある程度打ち合えた」と手ごたえ。第3セットは1-6。「ベストサーブを入れても主導権が握れなかった」とレベルの差を痛感した。錦織と同じく、盛田フランドの派遣で、厳しい米IMGテニスアカデミーを全うした。昨年プロ転向、ヨネックス所属。全米予選を突破し4大大会初出場。アジア大会で「金」。錦織選手に追いつきたいけど、まずは同じ舞台に立ちたい、「初戦で負けたい」と全仏出場は大きな経験と振り返る。スミア上は完敗だったが、貴重な収穫もつかんだ様子。ダニエル・杉田祐一、内山靖崇に並ぶ新鋭を錦織は「本戦で戦える選手に早くなってもらいたい」と励ます。

車いす 国枝5年ぶり2冠  
全仏車いす単決勝で第1シード・国枝慎吾は第2シード・ウデ(仏)に6-1、6-0で完勝。2年連続6度目の優勝。リ

森林練習会 いい汗



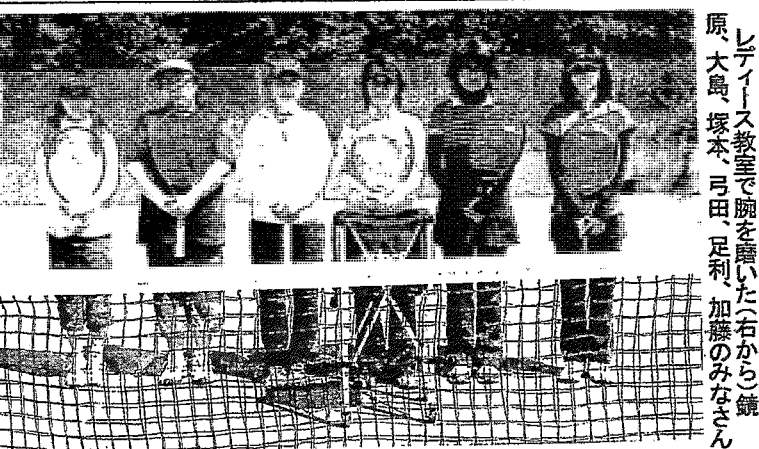
森林練習会——ゲームの間にひと休みのる協会員たち

6月7日(日)、森林練習会、午後1時から3時、森田公園、参加は10人。ダブルスを中心に、1人1人を通した。

錦織棄権 全英前哨戦準決勝

全英(6月29日)前哨戦のゲリ・ウエー(独)で世界5位・第2シードの錦織は準決勝で45位セビ(伊)戦途中(1-1)で棄権した。左ふくらはぎ筋膜炎。第1シード・フエラーがセビを7-6、6-4で下して3年連続8度目V。今季4勝目、ツアー86勝目。

波乱の「エイゴン」マリイ 優勝  
同時期に開かれたエイゴン選手権(ロンドン)は第1シードのAマリイがアンダーソンを下してV。今季3勝目、通算34勝目。第2シード・バプリンカは2回戦敗退。第5シード・ナダルは初戦で敗退。  
◆デルポトロ、左手首再手術109年全米覇者で今季欠場続きの元世界4位・デルポトロ(アルゼンチン、26歳)は故障した左手首の3度目の手術を米で受ける。



レディイス教室で腕を磨いた(右から藤原、大島、塚本、弓田、足利、加藤のみなさん)

楽しくダブルス レディイス教室終わる

4月にスタートした第17回レディイス教室(市民公園・水曜午前9時~11時・8回 担当 松元、近藤)が6月24日に閉講した。

ストローク、ボレー、スマッシュ、サーブの順に基本技習得から始め、中盤からはダブルスのポーチ、チェンジ、サイド攻防、コートカバリングなどに取り組んだ。最終日はダブルスゲームを行い、練習の成果を試した。実戦の中でカウント、セルブジャッジやルール・マナーも学び、修了証を手にして教室を終えた。

- ◆相手よりも先に2人でネットを取る
- ◎邪魔な相手前衛を守備に追いやる=相手前衛が俊敏でパワフルだったり、色々な動きをする頭脳派だと、ゲームの主導権は握りづらい。そんな時、邪魔な相手前衛をネットから後ろへ追いやることを考えよう。それには自分たちが先にネットにつくのが一番。
  - ◎短いボールを迷わずアプローチ=短い、緩いなど、自分にとって少しでもチャンスと感じたボールに対しては、迷わずアプローチショットを放って自分からネットへ出よう。ラリーを続けている間にパートナーに決めてもらおうなどと甘いことを考えていると、相手前衛

ダブルス 勝てるコツ

- ◎先に動かされて攻められ、決められてしまう。
- ◎ロブが通ったら前に出よう=ロブが抜けて相手の陣形が崩れたら、ネットへ出るチャンスだ。相手後衛が回り込んで、バウンドさせたら、強打は100%ない。しかも相手前衛はチェンジや後衛の様子を気にしているはず。出れば優位に立てる。
- ◎下が遅れた相手前衛を攻める=自分たちがネットにつけば相手前衛は守備に回ることを強いられる。ポジションが前気味の攻撃的な前衛ほど守備に下がる動きは遅れがちになる。2人ネットの形から下が遅れた相手前衛を攻めれば効果的だ。

あんなに「ショット」(近藤)

●集団自衛権の「安保法案」は憲法違反。戦力不保持、専守防衛と。安倍政権は学者、国民の声を聞かず、多数を頼りにゴリ押し構え。「力による現状変更はダメは、安倍ちゃん自身の言葉」  
●大相撲名古屋場所、23歳の新大関・照ノ富士登場。本名ガントルカガエルデネー。ガンガン行く大きな相撲。網を締めるのも近ごろ。片や、大きな相撲で鳴らした元大関・貴乃浪が43歳で急逝。  
●雨で1週延びた市選。エンタリ！しながら欠場者が目立ったのは仕方ないか。そのためニッソもできたし。男子、高木且、女子・浦野ともに2連覇見事。市民大会・男子単は智くん、やはり強かった。女子複の優勝写真なく、めん。  
●全仏。錦織がツォンガを逆転してフエドラーと準決勝かと思つたが。ジョビッチもバプリンカに敗れ、予想大外れ。女子はセレーナが20勝目。本紙推奨のステイ・ブンスも逆転負け。出よ止める新鋭。左は全仏直後の男子ランキング。全英開幕1第5シード・錦織は8強、いや、ジョビッチを倒して4強を期待！左足、大丈夫さう。

会報「STK」  
協業業務部発行。創刊号は1975年(昭和50年)9月6日付け。98年4月から定期刊行。原則隔月発行。第1号(10号)は梶田俊幸(元理事、2000年以降は理事・近藤峰夫が制作担当。会員に郵送。)

◆会員募る 瀬戸市テニス協会は会員募集中。初年度年会費3,000円+入会金1,000円。次年度から年会費のみ。市内在住または在勤者は今年も入会金免除。大会出場原則無料。月4回の協会練習会、年2回の森林公園練習会に無料参加。旭戦出場もOK。

男子ランキング(6月8日付け)  
[全仏終了時とポイント]  
①ジョビッチ 13,845  
②フェデラー 9,415  
③マリイ 7,040  
④バプリンカ 5,835  
⑤錦織 5,570  
⑥ベルディハ 5,050  
⑦フェレール 4,490  
⑧アオニッチ 3,460  
⑨チリッチ 3,460  
⑩ナダル 2,930

錦織5位をキープ ナダル後退10位

【次号は「旭戦」後】